



PENTARO

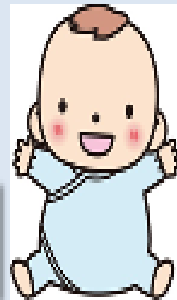
令和3年11月26日

院長 三和 拓人

～イボはなかなか厄介です～

年末も差し迫ってきまして、すっかり冬本番という感じです。皆様いかがお過ごしでしょうか？
今月は最近なぜか受診される方が多い「イボ」について説明させていただきます。
まずは普通の(尋常性)イボから。疣贅(ゆうぜい)というのはイボのことです。

じん じょうせい ゆう ぜい 尋常性疣贅



原因

➢ ヒト乳頭腫ウイルス(human papillomavirus: HPV)2型や57型など

症状

➢ 手足の指に出現する角化性の小丘疹
➢ 足底に出現する場合は歩行で痛みを伴う場合も

治療

➢ 液体窒素による凍結療法
➢ 他ヨクイニン内服、活性型Vit.D3外用、レーザーによる削切、モノクロロ酢酸外用など

Q.イボはうつりますか？

はい、うつります。左図にあるように荒れた皮膚からウイルスが侵入します。一つのイボがどんどん広がるのはそのためです。
ただし、ウイルスに対する抗体ができているとうつりません。大人にこのイボが出来にくいのはこの理由です。

Q.予防法はありますか

ヨクイニンはハトムギの種子を抽出したもので、免疫力アップにつながります。ハトムギ茶を飲み続けるといいかもしれません。

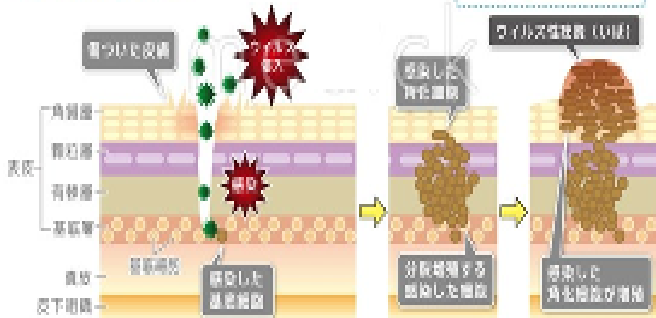
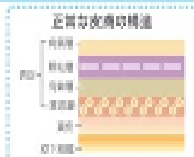
発行資料：11月号/中74会

ウイルス性疣贅が出来る仕組み

ウイルスは、皮膚の比較的深いところにある細胞に感染し、増殖して「イボ」を形成します。

①ウイルス性病巣を形成した皮膚

- ① 皮膚の傷か入ることでウイルスは、最初に基底細胞に感染する。
- ② 感染した基底細胞が分裂を繰り返して増殖する。
- ③ その後、増殖した細胞が、表面に角化層まで移動する。
- ④ 感染した角化層が脱落します。(ウイルス性疣贅)



次に老人性のイボの説明です。

ろう じん せい ゆう ぜい し ろう せい かく か しょう

老人性疣贅(脂漏性角化症)

原因

➤ 加齢で肌の新陳代謝が衰えたり、長年に渡り紫外線を浴び続けることで、排除しきれないメラニンが少しずつ蓄積するために起こります

症状

➤ 顔面など日光の当たるところに多発します。ほくろと見分けが付きにくいですが、指で削るとボロボロかさぶたのようにとれるのが特徴です

治療

➤ 液体窒素による凍結療法
➤ 他レーザーで切除術、電気メスで焼灼術、外科的切除術等



Q.ガンの可能性は無いですか？

老人性疣贅自体にガンの可能性はないです。ですが、基底細胞癌、日光角化症、悪性黒色腫(メラノーマ)という皮膚癌と見た目が類似している場合が多いです。

また老人性疣贅が一気に増えると、内臓の癌を反映している場合もあります。

Q.予防法はありますか

- ◆ 紫外線を避ける事
- ◆ 保湿をする事
- ◆ Vit.C、Vit.Eの摂取等があります。

※お問い合わせ：日本皮膚科学会

治療前

治療後



イボの治療を施して、治りが早い人は1-2週間で治るのですが、治りが遅い人は半年とか1年以上かかる人も居ます。色々あれやこれや試しても効果が薄く、長期間通院して頂いている方もいらっしゃいます。非常に申し訳なく思っております。日々研鑽を積んで、1日でも早く治るよう務めさせていただきます。